MF技術大賞　募集要項

応募書類の作成について

応募者は、所定の応募書類様式にしたがって記入し、添付資料とともに事務局に2部提出してください。書類様式は、日本鍛圧機械工業会ホームページからダウンロードできます。

①（様式1）応募に関する基本情報

・成果の題目（加工製品、成果のタイトル）
・応募者情報

②（様式2）応募内容の詳細説明

・応募製品の概要（要素、加工プロセス、具体的な成果）
・製品加工メーカのコメント
・応募製品の訴求点の詳細説明
・知的財産権、表彰歴、研究論文、メディア紹介事例

③添付資料

成果の詳述を補足する写真・図面類、カタログ、論文・記事等の公表情報を添付してください。対象加工製品の写真および鍛圧機械のカタログまたは写真は必須とします。

④プレゼンテーション用資料

予備選考を通過し、受賞候補者として選考委員会で説明する場合の資料です。ビデオおよび加工製品現物を含みます。

応募製品の訴求について

応募者は、応募時に次の3項目を基本にして訴求し、「トータルでエコな加工製品」であることを明確にしてください。訴求内容に濃淡があってもかまいません。特に高い評価に値すると考えられる“光りもの”要素について、その成果を明確にしてください。これらは受賞候補を総合的に評価・選考する視点となります。

①技術的独創性および新規性

どのような用途および目的で開発したか等、開発の必要性や経緯、開発した技術的な特長を図表、写真等（ビデオおよび加工製品現物も可）を用いて説明してください。特に技術的な特長の説明では、目的と関連づけて従来の技術・構成設備との比較を交えて、オリジナリティ、日本初・世界初、従来との革新度、機能·性能・品質等の技術水準に言及してください。

②経済性、市場への貢献

実用上の経済性に関して、生産量推移、生産性、市場または業容の拡大、コストメリット等の観点から従来製品との比較を交えて具体的に説明してください。

③労働環境、地球環境向上への貢献

省エネ、省資源、作業環境保全（振動・騒音・有害物質）等の観点から、環境負荷低減状況を従来製品との比較を交えて具体的に説明してください。

注記

（1）応募時の確認事項について

応募者は、応募時点において次の項目を確認してください。
①応募提出書類の内容に間違いや虚偽·不正がないこと。
②応募することあるいは受賞後の内容公表について、関係者全員の了承を得ていること。
③応募内容に関係する特許権等知的財産権に関して、関係者との調整が完了していること。
④その他、応募対象および内容が MF技術大賞の趣旨に適合していること。

予備審査までに確認できない場合および応募者からの辞退申し出があった場合は、応募を取り消すことができるものとします。

（2）個人情報等の取扱いについて

選考委員および事務局員は、機密保持を遵守します。また、選考審査が一部の利害に偏ることなく公正かつ公平に遂行されるよう倫理的に行動するものとします。

募集において入手した企業情報および個人情報は、審査および表彰の目的以外では使用しません。提出された書類（原本）および関係物品は全て応募者に返却します。

（3）運営上の制限事項

日鍛工会長（授与者）会社および技術委員長（選考委員会副委員長）会社は応募を自粛します。また予備審査部会委員は、自社の応募案件について意見を述べることおよび評価・選考に参加できないものとします。

JAPAN FOPMING MACHINERY ASSOCIATION
http://www.j-fma.or.jp
一般社団法人 日本鍛圧機械工業会
〒105-0011　東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3階
TEL.03-3432-4579（代）／FAX.03-3432-4804

「MF-Tokyo2011」
プレス・板金・フォーミング展

MFエコマシン認証制度

MF技術大賞

2010/2011年 METAL FORMING TECHNICAL GRAND PRIZE

MF技術大賞

募集要項

主催

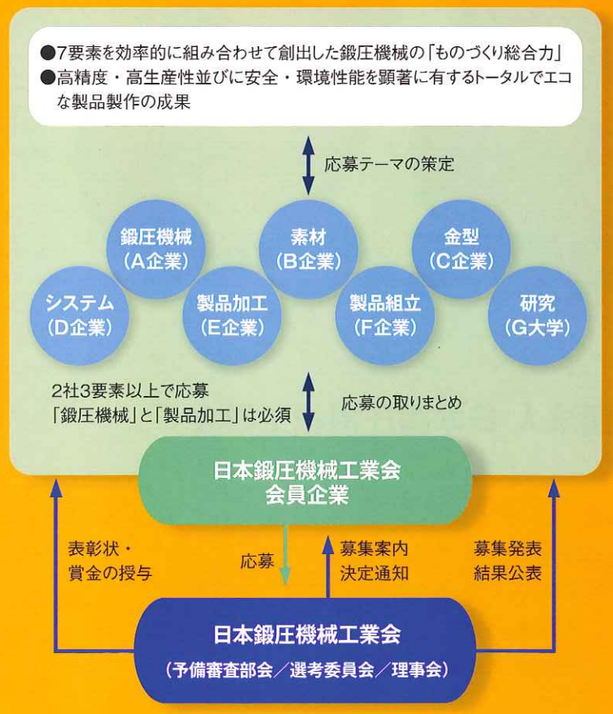
一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

特別協賛

社団法人日本塑性加工学会
社団法人日本金型工業会
社団法人日本鍛造協会
社団法人日本金属プレス工業協会

MF技術大賞 募集要項

MF（Metal Forming）技術大賞は、「鍛圧機械」「素材」「金型」「システム」「製品加工」「製品組立」「研究」の7要素を効率的に組み合わせて創出した鍛圧機械産業の「ものづくり総合力」を顕彰し、高精度・高生産性ならびに安全・環境性能を顕著に有するトータルでエコな製品製作の成果を国内外に発信することを目的に創設したものです。日本鍛圧機械工業会が事業展開を図る、「MFエコマシン認証制度」「MF-Tokyo プレス・板金・フォーミング展」と連動して、製造現場に活力を与え、相互研鑽を促進し、川上産業から川下産業までの健全な発展に寄与することを目指します。



■ 主催

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

●特別協賛
社団法人 日本塑性加工学会
社団法人 日本金型工業会
社団法人 日本鍛造協会
社団法人 日本金属プレス工業会

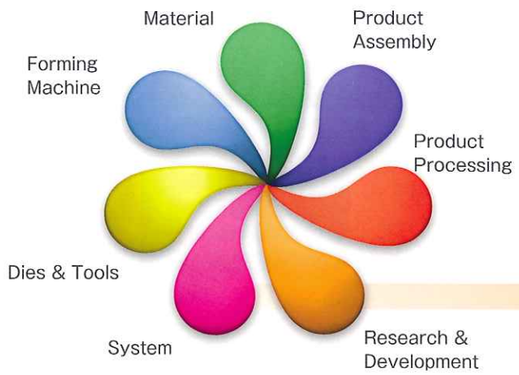
■ 募集期間

2010年5月1日～7月31日
工業会事務局必着。

■ 表彰対象／応募製品の条件

鍛圧機械等（レーザ切断機、プラズマ切断機を含む）を使って加工した製品で、次の内容を満たすものとします。

①技術面での独創性、新規性を有し、産業界の発展および労働環境・地球環境向上への貢献への観点からトータルで顕著な成果をあげていることが第一条件となります。
②「鍛圧機械」「素材」「金型」「システム」「製品加工」「製品組立」「研究」から表彰に価する成果をあげた要素として、「鍛圧機械」「製品加工」を必須とし、その他の要素から1つ以上を選択します。応募には『2社3要素以上』が必要です。
③対象となる加工製品は、市場導入後概ね5年以内のもので、1年以上の販売実績を有することとします。現在も生産中か否かは問いません。
④海外からの技術導入、助成金や補助金を受けて研究・開発したもの、他の表彰を受けたもの等の如何は問いません。



■ 応募方法

日本鍛圧機械工業会会員が応募代表者となり、応募要件を満たすと判断した応募案件の構成要素をとりまとめて所定の応募書類様式に記入し、日本鍛圧機械工業会事務局に2部提出してください。

※応募書類様式は日本鍛圧機械工業会ホームページよりダウンロードできます。
※作成方法の概要を次ページに記載します。

HP http://www.j-fma.or.jp

■ 選考方法

①予備審査部会において内容確認、評価・受賞候補の選考を行います。
②予備審査の結果を受けて、下記委員からなる選考委員会で最終選考を行い、理事会において承認し決定します。
③工場等の現地審査は行いません。

■ 入賞

入賞は部門賞が最多6点で、各部門賞の賞金は一律50万円です。

※部門賞数および名称は応募製品の内容によって都度決定します。

■ 発表／表彰状の授与／受賞製品の展示

①入賞は会長名で各応募者に通知し、日本鍛圧機械工業会ホームページおよび会報「METAL FORM」で公表します。
②表彰状（盾）および賞金の授与は、2011年の賀詞交歓会に併設する表彰式において実施します。
③受賞製品は、MF-Tokyo2011において展示します。

MF-Tokyo2011 プレス・板金・フォーミング展
●会期：2011年8月3日（水）～6日（土） 4日間
●場所：東京ビッグサイト　東館4～6ホール

■ 応募料金

MF技術大賞への応募は無料です。

■ 応募書類の提出先／問い合わせ先

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会　事務局
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8
機械振興会館3階
TEL.03-3432-4579 ／ FAX.03-3432-4804
E-mail:info@j-fma.or.jp

MF技術大賞 選考委員会

委員長	石川　孝司	名古屋大学　大学院工学研究科　教授
副委員長	市川　壽雄	(社)日本鍛圧機械工業会　副会長兼技術委員長
委員	高橋　進	日本大学　生産工学部　機械工学科　教授
委員	柳本　潤	東京大学　生産技術研究所　教授
委員	渡邉　政嘉	(独)産業技術総合研究所　イノベーション推進室　総括企画主幹
委員	松本　憲治	(社)日本鍛圧機械工業会　専務理事
事務局	宮嶋　幸	(社)日本鍛圧機械工業会　事務局長